

資料2

チャレンジ事業

令和元年7月4日
総合計画審議会

事業番号	ページ番号	5K	項目(施策)	チャレンジ事業	担当課
1	1	健康	健康・医療	データヘルス推進事業	健康推進課
2	2	健康	健康・医療	健康づくり環境整備事業	健康推進課
3	3	健康	スポーツ	国内・国際大会誘致事業	スポーツ課
4	4	環境	環境	ごみ減量化推進事業(食品ロス)	ごみゼロ推進課
5	5	環境	都市基盤(住環境)	緑のネットワーク事業(半場川散策ルート整備)	公園緑地課
6	6	環境	都市基盤(住環境)	公園補修事業(大西公園リニューアル)	公園緑地課
7	7	環境	都市基盤(交通)	主要道路新設改良事業(花園里線)	土木課
8	8	環境	都市基盤(交通)	新安城駅橋上化、南安城駅バリアフリー化事業	都市計画課
9	9	環境	都市基盤(交通)	エコサイクルシティ協働推進事業(市道今池篠目3号線)	都市計画課
10	10	経済	農業	食育推進事業(食育・農業プロモーション映像)	農務課
11	11	経済	商工業	企業立地推進事業(榎前工業団地)	商工課
12	12	経済	商工業	安城未来マイスター表彰制度	商工課
13	13	経済	観光	あいち花フェスタ、デンパークジャブジャブ池改修事業	農務課
14	14	経済	都市基盤(市街地)	南明治土地区画整理事業	南明治整備課
15	15	経済	都市基盤(市街地)	市街化編入候補地(三河安城駅南地区)整備促進事業	都市計画課
16	16	きずな	防災・減災	減災まちづくりフェスタ	危機管理課
17	17	きずな	地域福祉	地域包括ケアシステムの推進	高齢福祉課
18	18	きずな	地域福祉	養護老人ホーム民営化事業	高齢福祉課
19	19	きずな	生涯学習	まちなか賑わい事業	アンフォーレ課
20	20	きずな	文化・芸術	文化センター改修事業	生涯学習課
21	21	こども	子育て	保育園整備事業(和泉保育園)、民間保育所等支援事業	保育課
22	22 23	こども	学校教育	英語指導助手活用事業、部活動指導員活用事業	学校教育課
23	24 25	こども	学校教育	桜井小学校増築、小中学校トイレ改修事業	総務課
24	26	—	行財政運営	健幸都市推進事業(ケンサチGP、ケンサチウェルネスフェスタ、ケンサチウォーキング)	企画情報課
25	27	—	行財政運営	広域連携推進事業・観光協会支援事業	企画情報課・商工課
26	28	—	行財政運営	市税コールセンター	納税課
				26事業	

(継続)	20款	05項	05目	保健衛生総務費	分野 健康	子育て健康部健康推進課 健康推進係 Tel 76-1133
	データヘルス推進事業				[平成30年度事業費] 236 千円	

健診・医療・介護データを活用することで、市全体の健康状態を把握し、市民の健康に影響を及ぼす要因分析を行い、保健事業に反映します。

1 事業概要

健康や医療に関する情報を活用して、市民の健康状態や疾病構造を分析し、健康状態とその特性の把握をすることで、効果的な保健事業を推進できるように取り組みました。

2 平成30年度実績

(1) 第2次健康日本21安城計画の中間見直しに活用 (平成29年度～平成30年度)

・健診結果、医療費や生活習慣の分析で見える化したデータを活用し、分野ごとの健康課題を明確にし、また地域ごとにマッピングした結果を地域意見交換会等に示し、今後の推進内容や総合指標の検討に活用しました。

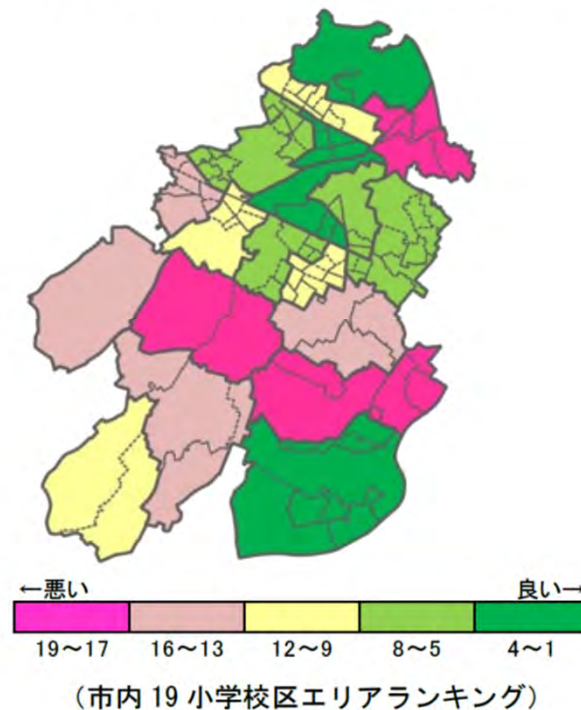
(2) 勤労世代への働きかけ

・国民健康保険、協会けんぽの他7保険者へ本事業の結果報告及び健康課題の共有
・安城商工会議所会報誌にて「健康経営」と題して生活習慣病予防の啓発

(3) 効果的な保健事業の展開に向けての検討会等の実施

・「地域住民との保健活動を創りだすために」をテーマに講演
・今後の地域診断ワークシートでのデータの活用検討
・先進地事例の研究

＜安城市の地域マップ＞ BMI 肥満



[安城商工会議所会報誌に掲載]

三方良しの『健康経営』取組みませんか！
活力ある企業の源泉は、健康な社員から

運動しないと差がつく「健康」
(安城市データヘルス推進事業分析結果)
[運動している人の割合]

この安城、生活習慣病を減らすチャンス！

運動している人は **メタボが少なく！**
生活習慣病になりにくい！

生活習慣病は、運動不足や偏食・欠食などの生活習慣が積み重なって引き起こされます。
「お腹がぼこり」「スポンがきつい」というのが、代表的な危険信号。

運動を継続することが、病気の予防になり、私たちの医療費を削減することにつながります。

運動している人 1-30代に多い傾向 1-30代に少ない傾向 1-30代に多い傾向 1-30代に少ない傾向

従業員健康増進に取組みましょう

(継続)	20款	05項	30目	生活習慣病対策費	分野: 健康	子育て健康部健康推進課 健康推進係 TEL 76-1133
	健康づくり環境整備事業				[平成30年度事業費] 12,257 千円	

地域全体の健康意識を高め、市民一人一人が主体的に健康づくりに取り組める環境整備を進めます。

事業実績

『知りたくなる機会の創出』、『参加したくなる機会の創出』と『行動したくなる環境の整備』を柱に、市民一人一人が主体的に健康づくりに取り組めるよう、行動意欲を高める『きっかけ』をつくりました。

知りたくなる機会の創出

あんじょう健康大学

「いつまでも健康で幸せに生きるには？」をスローガンに、安城更生病院・八千代病院の医師などの専門家による健康づくりのきっかけになる講座をアンフォーレにて開催しました。

開催回数: 5回 受講者数: 240人

健康づくりきっかけ教室

アンフォーレ3階健康支援室を会場に、健康づくりサポーターを講師に招き、教室を開催しました。

開催回数: 100回 参加者数: 2,654人



参加したくなる機会の創出

健幸ウォーキング

手軽にできる運動であるウォーキングを啓発することを目的に、新美南吉生誕105年を記念し、アンフォーレを起終点とした南吉ゆかりの地を巡るウォーキングイベントを開催しました。

開催日: 平成30年11月24日(土) 参加者数: 1,250人

ケンサチウェルネスフェスタ

本市にゆかりの深い事業所との共催で、健康づくりのきっかけとなるイベントを開催し、健康診査のPRを行いました。

開催日: 平成30年6月23日(土)・24日(日) 参加者数: 1,155人



行動したくなる環境の整備

あんじょう健康マイレージ

だれでもすぐに始められる健康づくり活動に対して、インセンティブを付与し、健康づくりに取り組むきっかけをつくりました。

実施期間: 平成30年6月～平成31年2月 延べ参加者数: 1,777人

健康測定会

アンフォーレ健康支援室をはじめ市内のイベント会場・ショッピングモールなどで健康測定会を開催しました。

開催回数: 32回 参加者数 2,014人



健康づくりに取り組む市民を応援!

健康づくりサポーター事業、食育メイト養成・育成事業

など

(新規)	50款	30項	05目	保健体育総務費	分野：健康	生涯学習部スポーツ課 スポーツ振興係 Tel 75-3535
	国際・全国大会推進活動事業				[平成30年度事業費] 7,258 千円	

国際、全国トップレベルのスポーツ大会や合宿を誘致し、「みるスポーツ」を推進するとともに、スポーツを通じて本市の魅力を発信します。

1 概要

- ・東京オリンピック・パラリンピック、アジア競技大会等の各種国際大会の合宿誘致
- ・東京オリンピック・パラリンピック、アジア競技大会等の啓発・PR活動
- ・全日本大学女子ソフトボール選手権をはじめとする全国大会の誘致

2 平成30年度実績

- ①カナダ女子ソフトボールチーム合宿
7月25日(水)～8月1日(水)
- ②女子ソフトボール日本リーグ
9月8日(土)、9日(日)
- ③女子バスケットボール日本リーグ
10月28日(日)、1月26日(土)、27日(日)
- ④オリンピック・パラリンピックフラッグツアー
11月8日(木)
- ⑤ウインターカップパブリックビューイング
12月28日(金)

3 平成31年度以降の予定

- ①全日本女子大学ソフトボール選手権
(2019年～2023年)
※2019年は8月29日(木)～9月1日(日)
- ②東京オリンピック事前合宿
2020年にカナダ女子ソフトボールチームへ合宿の誘致
- ③アジア競技大会
2026年10月頃
※女子ソフトボール競技の開催誘致活動
(現在は候補地)

日本リーグ



(継続)	20款	10項	05目	清掃総務費	分野: 環境	
	ごみ減量化推進事業 (食品ロス)				〔平成30年度事業費〕 3,136 千円	環境部ごみゼロ推進課 ごみ減量係 TEL 76-3053

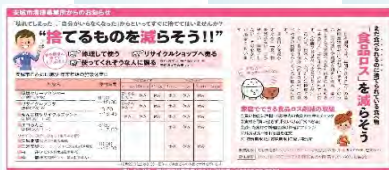
**食品ロス削減を掲げ、燃やせるごみ袋の中身で一番割合の多い生ごみを減らすことにより
ごみ減量を目指します。**

1 事業概要

排出されるごみの減量を達成するために、啓発活動や「ごみ」としないための資源循環の施策を行っています。昨年度は、「食品ロス削減」を掲げ啓発の強化を目指しました。

2 活動内容

①「食品ロス削減」に向けた啓発

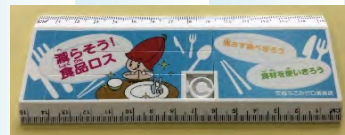
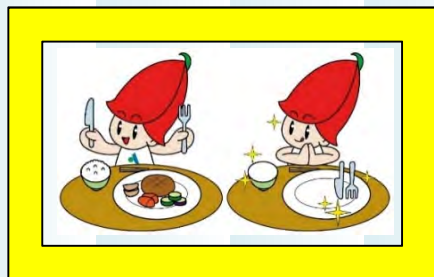


安城ホームニュースへの記事掲載
【平成30年12月8日】



『2020運動』の推進
※宴会時に食べ物を残さないために始め20分、締め前
20分は席に座って出されたものを食べよう！
⇒啓発用ポップの作成

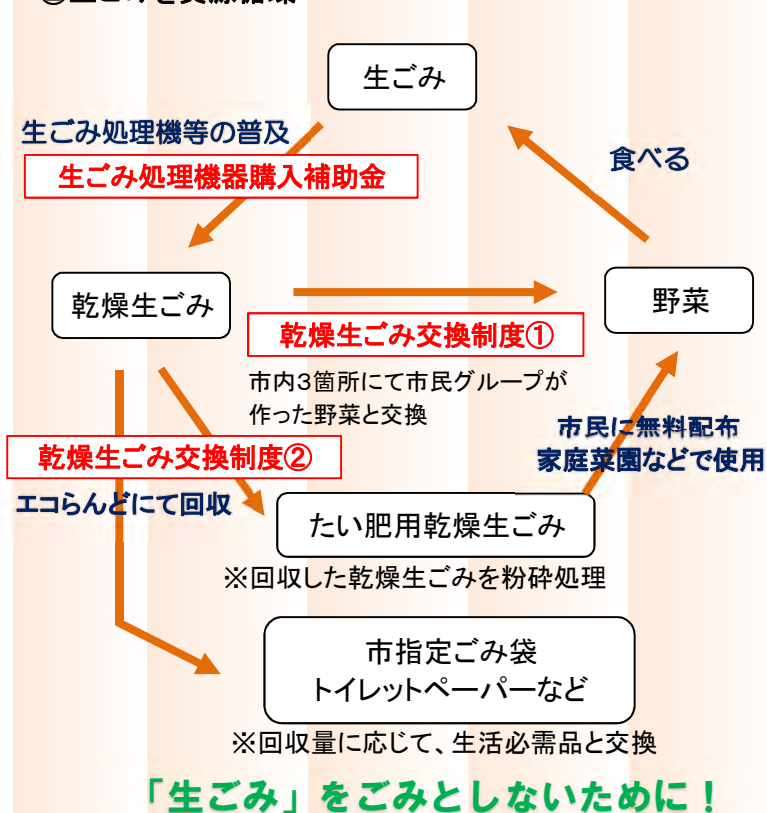
☆「食品ロス削減」に向けたオリジナルキャラクター（サルビー）デザイン作成
啓発用定規の作成（子どもたちに向けて）



安城観光協会作成グルメガイドへの広告掲載



②生ごみを資源循環



(新規)	40款	20項	15目	緑化事業費	総合計画：環境(くらしの質を高める持続可能なまち)		
	緑のネットワーク事業 (半場川散策ルート整備)				[平成30年度事業費]	10,739 千円	都市整備部 公園緑地課 公園整備係 Tel 71-2244

歩きたくなる空間となるよう半場川河川堤防を活用し散策ルートを整備します。

半場川散策路整備事業（デンパーク～明祥プラザ）

- 名 称 半場川散策路
- 規 模 計画延長 往復約7.7km(整備区間:デンパーク～明祥プラザ)
- 主な施設 案内看板、フェンス
- 事業経過 平成28年度 基本設計
平成30年度 測量委託、施設整備工事完了
平成31年度 散策路整備工事(舗装工事)予定

計画ルート



現況写真



(新規)	40款	20項	10目	公園費	総合計画：環境(くらしの質を高める持続可能なまち)	
	公園補修事業 (大西公園リニューアル)				[平成30年度事業費] 62,219 千円	都市整備部 公園緑地課 公園整備係 Tel 71-2244

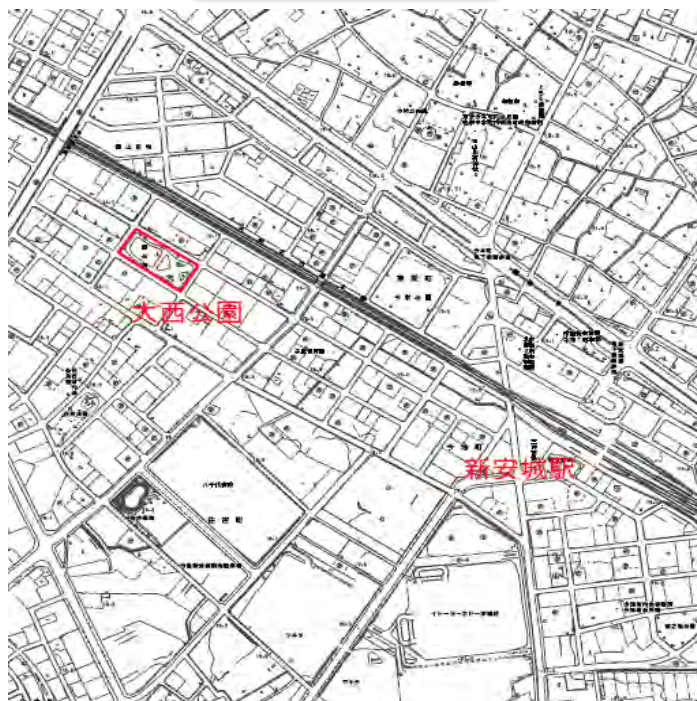
「幅広い世代の方々が生き生きと交流する大西公園」をコンセプトとした公園を整備します。

公園リニューアル事業 ～大西公園～

- 名 称 大西公園
- 規 模 街区公園 4,000㎡
- 主な施設 東屋1基、パーゴラ1基、複合遊具1基
ブランコ1基

- 経 緯 平成29年度 実施設計(地元協議3回実施)
平成31年3月21日 開園

位置図



完了



(継続)	40款	10項	20目	道路新設改良費	総合計画：環境(くらしの質を高める持続可能なまち)		
	主要道路新設改良事業（市道里荒畑5号線）				[平成30年度事業費]	146,800 千円	建設部土木課 道路建設係 TEL 71-2239

幹線道路へのアクセス機能の向上を図るため、歩車分離の道路整備を行います。

1 事業概要

当該路線は(主)豊田一色線から知立市、豊田市を經由し、幹線道路の(主)名古屋岡崎線バイパス、伊勢湾岸自動車道へアクセスする都市計画道路花園里線であり、(主)豊田一色線の交通の分散化、渋滞緩和を図るなど円滑な交通体系を確保し、道路利用者の利便性の向上を図るための重要な路線である。このため、近隣市と同時期に供用する必要がある、市道里荒畑5号線の歩車分離の道路整備を行うものである。

2 平成30年度事業費

道路改良工事[L=430m]	128,500千円
道路詳細設計[L=230m]	6,300千円
用地取得[L= 20m]	12,000千円

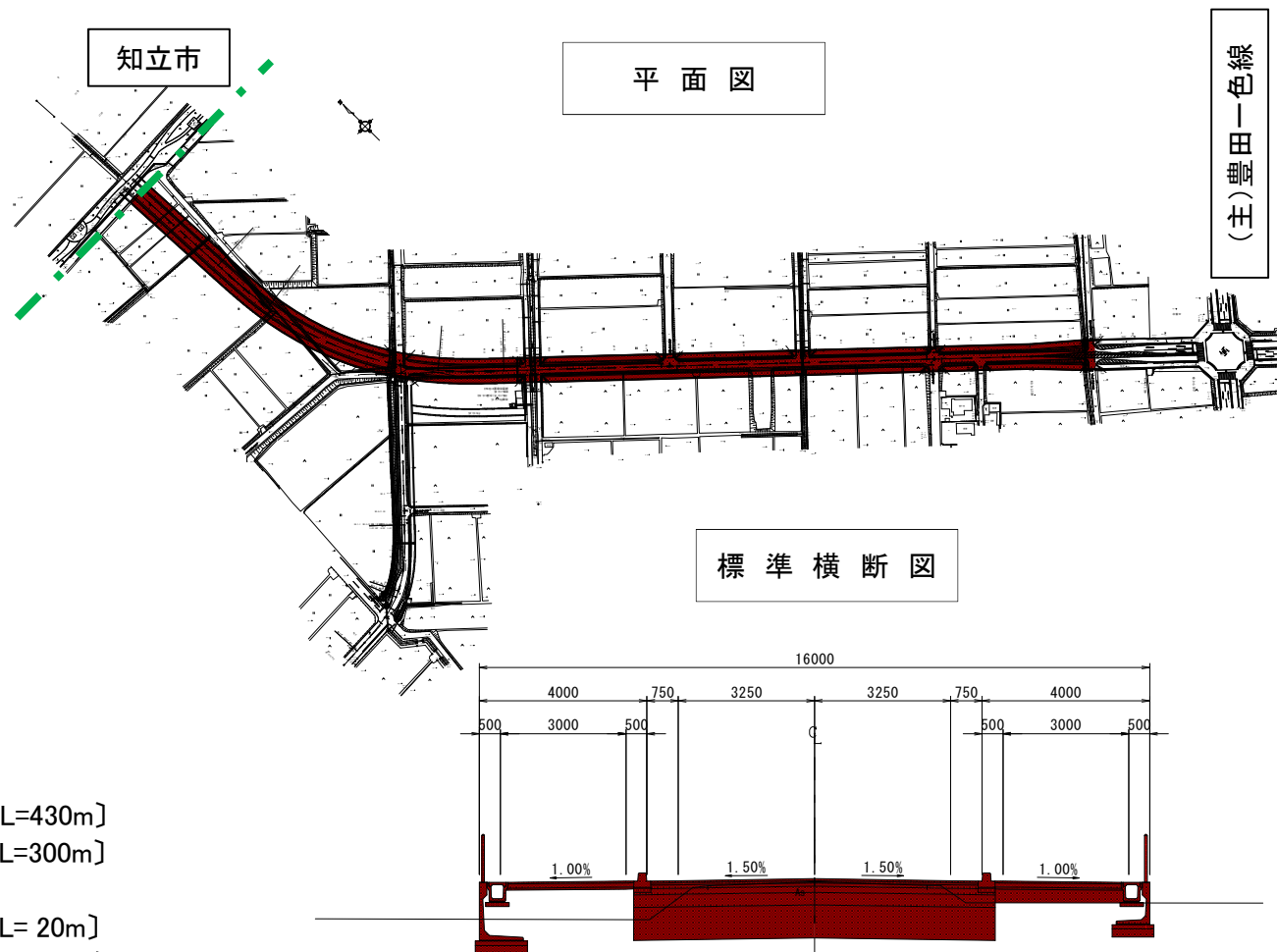
3 全体計画

事業期間

平成27年度～平成31年度

事業内容

平成27年度	道路予備設計[L=450m]
平成28年度	用地測量[L=450m]
平成29年度	道路詳細設計[L=450m]、用地取得[L=430m] 道路予備設計[L=300m]、用地測量[L=300m]
平成30年度	道路改良工事[L=430m] 道路詳細設計[L=230m]、用地取得[L= 20m]
平成31年度	道路改良工事[L=230m]、用地取得[L=190m]



(継続)	40款	20項	05目	都市計画総務費	総合計画：環境(くらしの質を高める持続可能なまち)	
	新安城駅橋上化、南安城駅バリアフリー化事業				[平成30年度事業費] 293,178 千円	都市整備部都市計画課 総合交通係 Tel 71-2243

交通の結節点である鉄道駅の活用を推進するため、駅の改修を行い利便性の向上を図ります。

主 な 事 業

『名鉄新安城駅』

1 事業概要

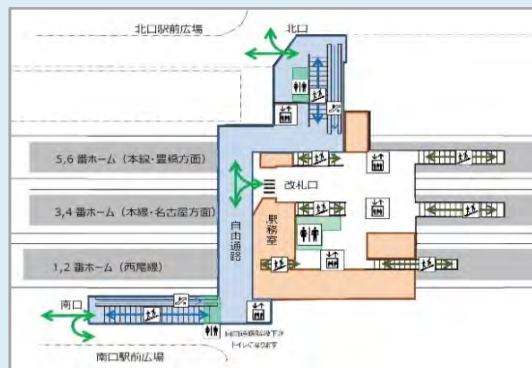
北口と南口を結ぶ自由通路のバリアフリー化を整備し、駅周辺の住民や駅利用者が、安全で快適に通行できるようにします。併せて、駅舎も一体的に改修し利便性の向上を図ります。

2 事業内容

上りエスカレーターとエレベーターを設置した自由通路と橋上駅舎を一体的に整備します。

3 事業費

平成30年度	令和元年度	令和2年度	計
401,000千円	611,000千円	2,054,000千円	3,066,000千円



『名鉄南安城駅』

1 事業概要

名古屋鉄道株式会社が、高齢者、障害者等の移動等の円滑化の推進に関する法律などに基つき、エレベーターや多機能トイレの設置をするほか、ホームの改修を行いました。これに伴い鉄道駅バリアフリー化設備整備事業補助金の交付を行いました。

2 事業内容

エレベーターの設置と多機能トイレの設置をしました。

3 事業費

398,335千円

4 安城市補助金

132,778千円



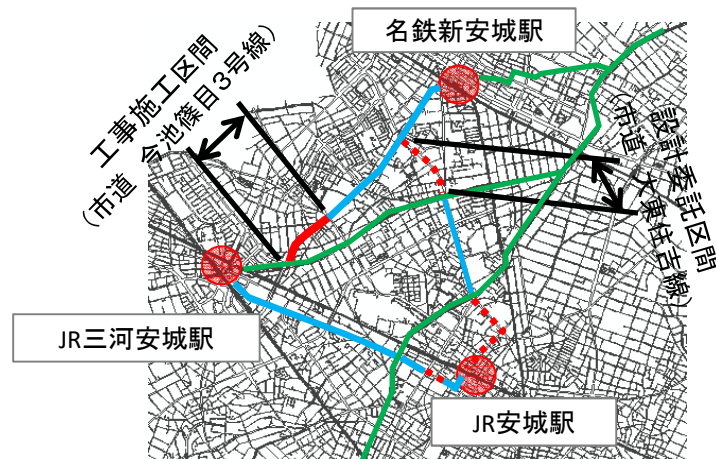
(継続)	40款	20項	05目	都市計画総務費	総合計画：環境(くらしの質を高める持続可能なまち)	
	エコサイクルシティ協働推進事業（市道今池篠目3号線）				[平成30年度事業費] 14,893 千円	都市整備部都市計画課 総合交通係 TEL0566-71-2243

自転車が安全で快適に走行することができる空間の整備を行い、ネットワーク化を図ります。

1 事業概要

JR安城駅、JR三河安城駅、名鉄新安城駅の3つの拠点を結ぶ路線の整備を行い、自転車走行空間のネットワーク化を図ります。

◆自転車ネットワーク整備計画(抜粋)とH30整備区間



凡 例

- H30整備区間
- ... 今後整備予定路線
- 整備済み路線
- 明治用水緑道(整備済)

2 事業実績

(1)市道今池篠目3号線整備工事 12,409千円
名鉄新安城駅とJR三河安城駅をつなぐ市道今池篠目3号線において自転車走行空間の整備を行いました。



(2)市道大東住吉線設計委託 2,484千円
JR安城駅と名鉄新安城駅を結ぶ市道大東住吉線において、整備手法の検討及び詳細設計を実施しました。

(新規)	30款	05項	10目	農業総務費	分野: 経済	産業振興部農務課 農政係 TEL 71-2233
	食料・農業プロモーション映像制作				[平成30年度事業費] 2,150 千円	

プロモーション映像の制作とPR動画コンテストを行い、
本市の農業への関心と注目度の向上を図るとともに農業の魅力を発信します。

1 事業概要

若手生産者を中心に地元高校やJAとともにプロモーション映像として「ミュージックビデオ編」と「教育資料編」を制作しました。
また、農業PR動画コンテストを公募し、県内外の応募7作品から優秀3作品を表彰しました。

2 活用方法

(1) プロモーション映像「ミュージックビデオ編」、農業PR動画コンテスト作品

- ・市公式ウェブサイト、インターネット動画共有サイト「You Tube」への掲載
- ・アンフォーレ、JAあいち中央ファーマーズマーケット「でんまあと」等のモニターを使用した発信など

(2) 教育資料編

- ・市内小中学校での農業への理解促進や食育のための資料(総合学習等)



↑「ドラマティック農業」で検索

Let's NOGYO!



PR動画コンテスト表彰式



(継続)	35款	05項	10目		分野: 経済	
	企業立地推進事業				[平成30年度事業費] 7,970 千円	産業振興部商工課 TEL 71-2235

長期的な財政基盤の強化を図るため、既存企業への支援と新規産業の誘致策を推進します。

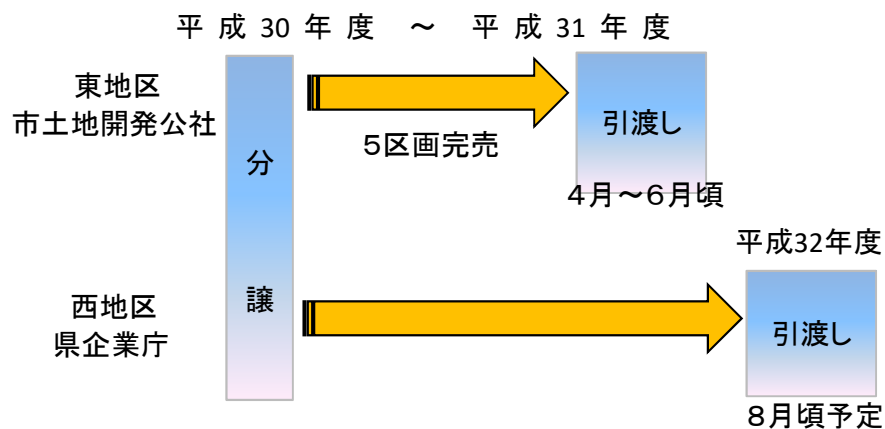
1 事業概要

本市の産業活力を維持増進し、安定的で持続可能な市政運営の実現、新たな雇用の場の創出のため、周辺地域の生活環境との調和を保ちつつ、既存企業の流出抑制や新規企業の誘致など、企業立地の促進を図ります。

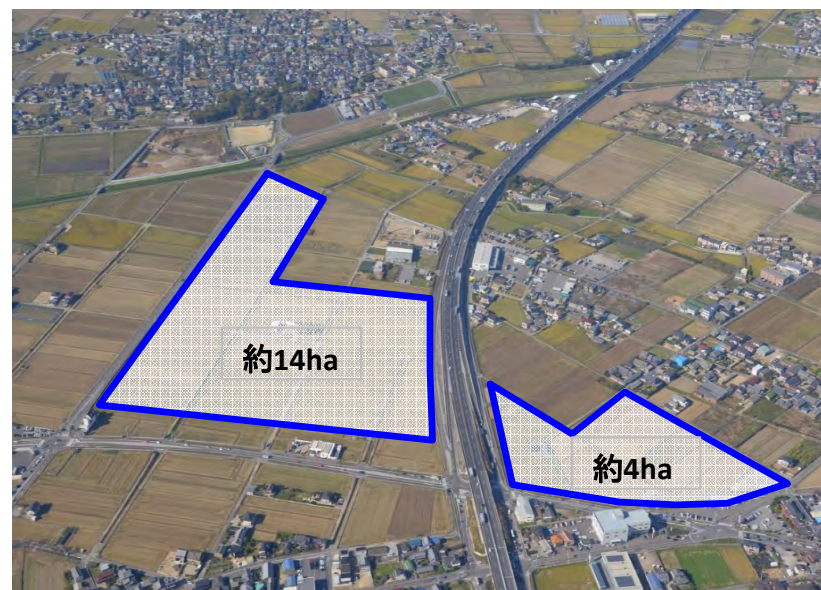
2 実施内容【平成30年度実績】

分筆業務等手数料 2,658千円
工業団地の造成に関わる企業用地と道水路敷の分筆登記を実施
上水道整備負担金 4,784千円
周辺道路整備による水道管の敷設替え

3 スケジュール



全 景



東工区



(新規)	25款	05項	05目	分野: 経済		
	安城未来マイスター表彰制度事業			〔平成30年度事業費〕 200 千円		産業振興部商工課 Tel 71-2235

中小企業に勤務する若手技能者の技能の向上と勤労意欲の増進を図ります。

1 事業概要

未来を担う若手技能者を表彰し、中小企業に勤務する若手技能者の技能の向上と勤労意欲の増進を図ります。
併せて、人手不足が続くものづくり産業への注目を高め、就労者増加に寄与することも期待します。

表彰対象者

次のすべてに該当する人

- 中小企業に勤務する安城市内在住・在勤者
- 申請年度の前期又は前年度の後期に行われた国家技能検定の特級又は1級の合格者
- 対象となる検定試験の合格発表日において40歳未満

2 実施内容【平成30年度実績】

表彰申請数 6人

表彰認定数 6人

認定式概要

平成31年3月16日に安城産業フェア EXPO ANJO 2019の開幕セレモニー後に認定式を行いました。

また、認定式後に市長との座談会を行い、検定試験受検や業務について市長と意見交換を行う場を設けました。

認定式



座談会



(新規)	30款	05項	15目	農業振興費	分野： 経済	[平成30年度事業費] 4,500 44,569 千円	産業振興部農務課 農政係 TEL 71-2233
	30款	05項	25目	産業文化公園管理費			
	あいち花フェスタ2018・ デンパークジャブジャブ池改修事業						

**花きの生産振興と消費拡大を図るため、あいち花フェスタ2018を開催します。
デンパークのジャブジャブ池を改修し、水に親しむ憩いと安らぎの空間を整備します。**

1 事業概要

デンパークにおいて、花に親しみ、花のある暮らしを提案する県民参加型のイベントを実行委員会として開催しました。
デンパークの魅力をさらに高め、子どもの笑顔が溢れるジャブジャブ池を整備しました。

2 実績

① あいち花フェスタ2018

(1)開催日時

平成30年11月22日(木)～25日(日)

・メインモニュメント製作展示、あいちフラワーコンテスト、ステージイベント、花の体験教室など

(2)場所

安城産業文化公園デンパーク

(3)来場者数

37,592人

② ジャブジャブ池改修工事

デンパーク 春のイベント「フラワーフェスティバル」の初日3月16日にリニューアルオープンしました。



リニューアルしたジャブジャブ池を楽しむ入園者



あいち花フェスタ2018の様子

(継続)	40款	20項	50目	南明治第一土地区画整理事業	分野: 経済	都市整備部南明治整備課 TEL 71-3751
	安城南明治市有地有効活用事業				[平成30年度事業費] 104,083 千円	

安城市の中心商業・業務地にふさわしい魅力と活力にあふれた都市拠点的形成するため、安城南明治土地区画整理事業内の市有地を活用し、土地利用の共同化及び高度利用化の誘導を図ります。

1 コンパクトシティ型都市構造の形成に寄与する主要事業実績

安城南明治市有地有効活用事業

○事業目的

南明治第一土地区画整理事業内の市有地を活用して土地の共同化及び高度利用化を図り、JR安城駅周辺にふさわしい都市拠点形成施設を整備します。

○事業実績

平成30年度に事業者が決定し、事業実施協定を締結のうえ、3,280㎡の市有地を売却しました。

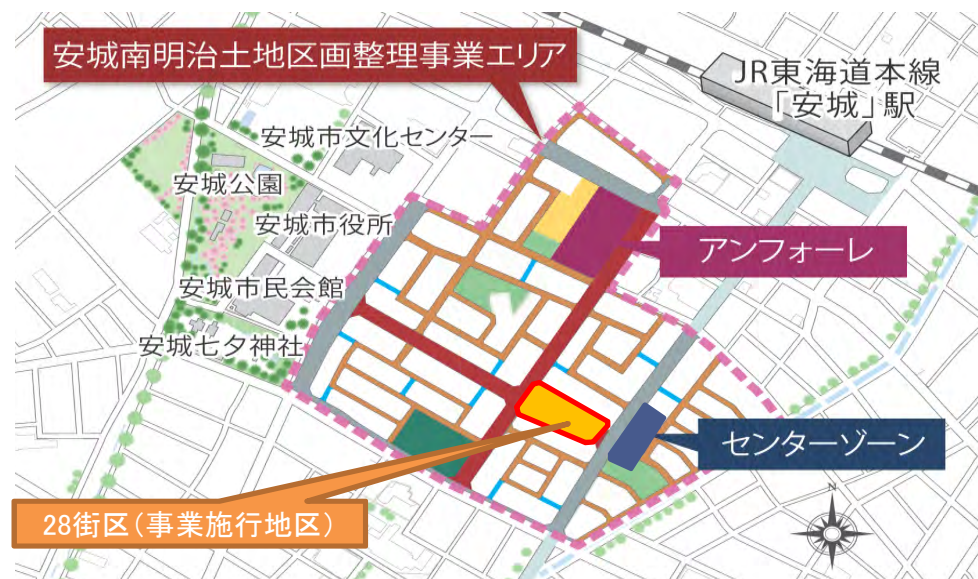
※主な事業内容

- ①優良建築物等整備事業補助金
(建設設計費)

100,000千円

- ②市有地有効活用事業支援業務委託料
3,888千円

※優良建築物等整備事業とは、市街地の環境改善、良好な市街地住宅の供給等の促進を目的に、建設設計費、共同施設整備費等を補助対象として、費用の2/3(国1/3、県1/6、市1/6)以内の額を補助する事業です。



事業者(代表企業): 角文株式会社

建物概要: 住宅、オフィス、ホテル、店舗

令和元年(2019年)6月着工、令和4年(2022年)3月竣工予定



(継続)	40款	20項	5目	都市計画総務費	分野: 経済	都市整備部都市計画課 都市計画課 Tel 71-2243
	市街化編入候補地（三河安城駅南地区） 整備促進事業				[平成30年度事業費] 19,926 千円	

**駅から歩いて暮らせる、田園風景と調和した、市街地形成を目指し
地域主体のまちづくり研究会の運営を支援します。**

1 事業概要

都市計画マスタープランの住居系拡大市街地圏域に位置づけがある三河安城駅南地区において、地域が主体となって進めているまちづくり活動に対して運営支援を行っています。

2 事業費

三河安城駅南地区まちづくり支援業務	6,858千円
三河安城駅南地区計画協議等調査検討業務	13,068千円

3 三河安城駅南地区まちづくり研究会の活動内容

(1) 世話役人会・まちづくり研究会の実施：地元合意形成

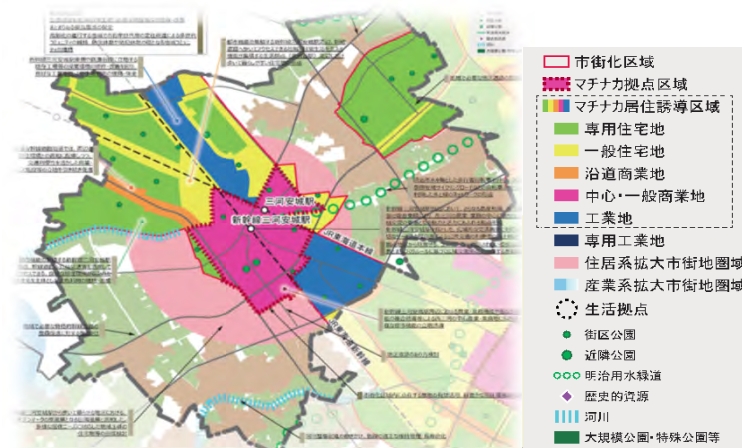
組合土地区画整理事業の運営や関係機関との協議内容に関する勉強会を実施しました。

世話役人会 9回

まちづくり勉強会 2回

(2) 現場視察(組合土地区画整理事業):地元意識の醸成

組合土地区画整理事業を運営している組合理事に話を聞き、組合施行に対する理解を深めました。



世話役人会の様子



まちづくり研究会の様子



現場視察の様子

(継続)	45款	05項	15目	防災費	分野: きずな	市民生活部 危機管理課 危機管理係 71-2220
	減災まちづくりフェスタ				[平成30年度事業費] 0 千円	

防災・減災への心構えや具体的な備えをより充実させるため、市内の産官学民78団体が参加する「安城市減災まちづくり研究会」が市民目線での啓発事業「減災まちづくりフェスタ」を開催しました。

家具転倒防止の体験ブース



子供向け防災クイズ



「減災まちフェスタ2018」を平成30年9月22日(土)に開催しました。
会場はイトーヨーカ堂安城店1階センターコートと駐車場の一部を活用し、10のブースとステージイベントで約700人の来店者に楽しく遊びながら、防災について学んでいただきました。



「安城市減災まちづくり研究会」とは
大災害に備えるため産・学・官・民が一体となり、安城市の減災を推進するために平成25年度に発足した団体で、各団体が連携し以下の活動を行っています。

- ・研究会(テーマに沿った各団体の取り組みについて意見の交換等)
- ・啓発事業(減災まちフェスタ等)
- ・成果報告会(基調講演や取り組み事例発表等)



(拡充)	15款 15款 15款	05項 10項 15項	介護予防・生活支援サービス事業費 一般介護予防事業費 総合相談事業費、任意事業費、在宅医療・介護連携推進事業費、生活支援体制整備事業、認知症施策推進事業費【介護保険事業特別会計】	分野 きずな
	地域包括ケアシステムの推進			〔平成30年度事業費〕 77,009 千円 福祉部高齢福祉課 地域支援係 71-2264

いつまでも地域で生活できるように、地域見守り活動などの住民活動を専門職が支え、地域の課題を自ら解決することができる「安城市版地域包括ケアシステム」を推進します。

事業実績

1. 医師、歯科医師、薬剤師が参加した地域ケア地区会議及び地域住民と医療・福祉等の専門職が同席した地域ケア会議を開催しました。
平成30年度 地域ケア地区会議 25回、地域ケア個別会議 247回

通いの場活動



2. 市内各地域で展開する見守り活動に加え、市内事業者・団体と協定を締結した「安城市高齢者見守り事業者ネットワーク」協定の拡大により、高齢者等の重層的な見守り活動を充実しました。
平成28年度(初年度) 17事業者 ⇒ 平成30年度 38事業者
また、地域の互助力強化や生活支援サービスの創出を行う「地域見守り協力店」が大幅に増加しました。
平成29年度 250店 ⇒ 平成30年度 600店

3. 高齢者地域生活支援事業において、高齢者の通いの場活動、生活支援を実施する団体が増加しました。
平成28年度 14団体 ⇒ 平成29年度 28団体 ⇒ 平成30年度 34団体

4. 在宅療養者に対する生活とケアの質の向上を目指し、ICTを活用して医療・介護等専門職の情報共有を図る「サルビー見守りネット」の活用を推進しました。
また、西三河8市1町と協定を締結し、システムにおいて情報共有、相互利用ができるようになりました。
平成28年度(初年度) システム利用者数 240人、登録施設数 123施設、登録患者数 64人
⇒ 平成30年度 システム利用者数 453人、登録施設数 167施設、登録患者数 190人



劇団サルビー見守り隊

5. 会議や研修会を重ねることで医療・介護・福祉の専門職の顔の見える関係づくりができました。
⇒ 平成30年度 地域ケア推進会議 12回、在宅医療介護連携推進のための研修会 12回 897人参加
医療・福祉・介護・関係者有志によるボランティア団体「劇団サルビー見守り隊」による講演を10回実施しました。
多職種と連携し、在宅医療ガイドブックを作成しました。

6. あいちオレンジタウン構想「認知症に理解の深いまちづくり」モデル事業を実施しました。
⇒ 認知症の人の家族を支援するプログラムを新たに開始しました。
⇒ 若年性認知症のご本人とご家族を支援するつどいを新たに開始しました。
⇒ 認知症サポート医と医療関係者の事例検討会や介護事業所向けの認知症対応力向上研修を新たに実施しました。
⇒ 認知症を知る講演会を安城市医師会、更生病院、八千代病院と協働で開催しました。(参加者500名)



(新規)	15款	05項	20目	老人福祉費	分野: きずな	福祉部高齢福祉課 高齢福祉係 Tel 71-2223
	養護老人ホーム民営化事業				[平成30年度事業費] 23,959 千円	

市の指定管理施設である養護老人ホームを社会福祉法人へ移管します。

1 事業概要

入所者の生活環境の向上や、より効率的かつ効果的な施設運営を図るため、平成30年4月1日に社会福祉法人へ施設譲渡し、運営を移管しました。
施設移管後、適切かつ安定的に管理運営が行われるよう、移管後2年間に於いて運営補助を行います。また、老朽箇所や多床室である居室の個室化改修に対し補助を行うことで、市内に唯一である養護老人ホームにおける生活環境の向上や、長期的かつ安定的な施設運営が図られるよう支援します。

民営化の経緯・スケジュール

年 度	実 施 内 容
平成29年度	移管先の社会福祉法人の公募・選定・決定
平成30年度	施設譲渡による運営移管を実施 ※4月1日実施
	施設運営に対する補助を実施 ※移管後2年間 (移管先の社会福祉法人による管理運営・施設改修スタート)
平成31年度	施設改修完了後、施設改修に対する補助を実施 (移管先の社会福祉法人による施設改修工事完了)

(行事の様子)



(個室化改修後の居室)



(老朽箇所の改修)



2 平成30年度事業費

養護老人ホーム運営補助金 23,959千円

◎ 養護老人ホーム施設概要

- ・名称: 安城市養護老人ホーム
- ・所在地: 安城市和泉町大北67番地1
- ・入所定員: 50人
- ・敷地面積: 6,553.33㎡
- ・建物面積: 2,741.18㎡
(附属建物を含む登記面積)

(継続)	10款	05項	73目	アンフォーレ費	分野: きずな	市民生活部アンフォーレ課 まちなか連携係 Tel 76-6111
	アンフォーレを核としたまちなか賑わい創出事業				[平成30年度事業費] 40,151 千円	

**アンフォーレを中心に様々なイベントを開催し、アンフォーレ及び中心市街地の賑わいを創出しました。
施設利用者へのコーディネートや事業のマッチングを実施し、多様な交流と活動を促進しました。**

賑わい創出イベント

30年度は、年間で27の賑わい創出イベントを実施し、多数のご来場をいただきました。

【アンフォーレ1周年感謝祭】



アンフォーレオープン1周年を記念して、6月1日から3日間、市民とともに1周年を祝うイベントを開催しました。
イベントでは、キッチンカーや物販等169店が出店したマルシェが行われ、まちなか商店街の有志グループも出店しました。また、ファッションショー等のステージイベントも行われ、大いに盛り上がりました。

【来場者数】

1日目: 8,200人 2日目: 12,700人
3日目: 10,600人 計: 31,500人

【新美南吉生誕祭】



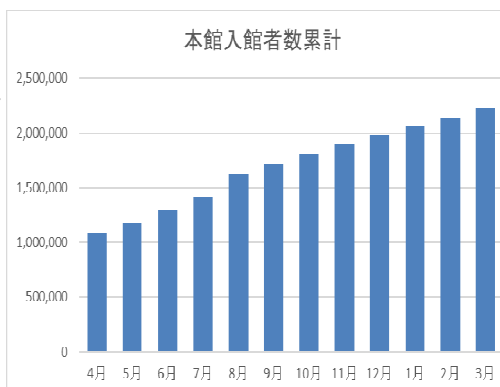
南吉の生誕日に合わせ、7月28日から3日間、南吉生誕祭を開催しました。
南吉に因んだキッチンカーや飲食店等44店が出店したほか、ステージでは南吉関連の活動団体等による発表等も行われ、たくさんの方で賑わいました。また、周辺の商店街を回遊する謎解きイベントも開催し、203人の参加がありました。

【来場者数】

1日目: 2,500人 2日目: 3,800人
3日目: 3,000人 計: 9,300人

アンフォーレ来館者数

アンフォーレの来館者数は順調に増加し、31年1月には、200万人に到達しました。



貸スペース利用状況

賑わい創出に寄与する貸スペースの利用は、年間で1,919件ありました。
利用者に対して、賑わいが生まれるイベントとなるようアドバイスをしたり、団体同士のマッチングを図るなどのコーディネートを実施することで、様々な交流が生まれ、多様な市民活動が展開されています。



(継続)	50款	25項	10目	公民館管理費	分野: きずな	生涯学習部生涯学習課 施設管理係 Tel 76-1515
	文化センター大規模改修事業				[平成30年度事業費] 2,084,245 千円	

施設の安全対策と利用者の利便性を図り、文化センターは新しく生まれ変わります。

1 事業概要

昭和56年に竣工した文化センターの建物の耐震化、長寿命化対策及び利用者の利便性を図るため、大規模な改修を実施し、新しく生まれ変わりました。
平成30年度は、2か年継続工事の2年目となり、建築、設備工事など完了し、リニューアルオープンしました。

【平成30年度事業費】

項 目	事業費(千円)	備 考
委託料	437,817	工事監理、プラネタリウム機器等更新、オリジナル番組制作など
工事請負費	1,594,996	主体、電気、管、空調、舞台吊物設備、舞台音響設備工事など
備品購入費	51,432	グランドピアノ スタインウェイ、3Dプリンター、会議室用机、椅子購入など
合 計	2,084,245	

2 主な改修内容

- (1) マツバホールの改修(天井改修、音響性能向上対策等)
- (2) 車椅子昇降装置の設置
- (3) エレベーターの更新
- (4) 会議室の改装、備品の更新
- (5) ものづくりスペースの整備
- (6) プラネタリウム機器の更新
- (7) 照明のLED化、トイレの洋式化、授乳室の設置 など



文化センター外観



リニューアル記念コンサート

3 リニューアルオープン:平成30年11月17日

(リニューアルオープンイベント:平成30年11月17日・18日)

4 事業実績(平成27年度～平成30年度)

年 度	事業費(千円)	実 施 内 容
平成27年度	13,500	改修計画策定
平成28年度	47,548	基本・実施計画策定
平成29年度	152,171	建物・設備改修工事、プラネタリウム機器等更新
平成30年度	2,084,245	建物・設備改修工事、プラネタリウム機器等更新、備品購入など
合 計	2,297,464	

(継続)	15款	10項	15目	分野: こども	
	保育園整備事業（和泉保育園） 民間保育所等支援事業			[平成30年度事業費] 2,465,269 千円	子育て健康部保育課 保育経営係 Tel 71-2273

**低年齢児を中心とした保育需要への対応、待機児童対策として、
和泉保育園の改築と民間保育所等の支援を行いました。**

■ 保育園整備事業(和泉保育園)

【事業概要】 昭和49年造で老朽化した園舎を隣接の市有地に改築。平成30年度は園舎建設工事と外構工事を行い、3月に新園舎での運用を開始しました。

事業費 (単位:千円)		
項目	事業費	主な内容
工事請負費	696,763	園建設・外構工事
その他	76,464	初度消耗品・備品
合計	773,227	

【施設概要】 鉄筋コンクリート造2階建
延床面積 2,446.61㎡(園舎のみ)
1階 保育室(5)、事務室、相談室、給食受室ほか
2階 遊戯室、保育室(7)
保育定員 240名(幼児150名、低年齢児90名)
(H29定員 230名(幼児158名、低年齢児72名))

年度	主な内容
28～30	基本・実施設計、仮設園庭等整備工事、新園舎建設工事、外構工事、開設
31	旧園舎解体工事、駐車場整備工事



■ 民間保育所等支援事業

【事業概要】 急増する保育需要に対応するため、民間の保育園を誘致しました。
民間の保育園等の保育環境を充実するため、運営や施設の改修、設備の拡充に対し支援しました。

【保育園の誘致】(いずれも平成31年4月1日開園)

ブライト保育園安城桜町

所在地 桜町地内(県税センター跡地)
認可定員 130人(0歳15人、1・2歳各20人、3歳25人、4・5歳各25人)
運営法人 社会福祉法人 済聖会

麦のうさぎ保育園

所在地 堀内町地内
認可定員 90人(0歳6人、1歳15人、2歳16人、3歳17人、4・5歳各18人)
運営法人 社会福祉法人 一雅会

【保育園等への支援】

事業費	私立保育園等委託料	1,050,383千円
	私立保育園等運営補助金	641,265千円
対象	保育園(11園) 幼保連携型認定こども園(2園)	

(拡充)	50款	05項	15目	教育指導費	総合計画：こども(子どもたちを社会で豊かに育むまち)	
	英語指導助手活用事業				[平成30年度事業費] 65,000 千円	教育振興部学校教育課 指導係 TEL 71-2254

**小・中学校における英語教育の充実を図るために、
小・中学校の外国語活動・英語の授業にALT(外国語指導助手)を配置します。**

1 事業の概要

- 小学校21校において行う外国語活動・英語の授業等での指導サポート
- 中学校8校において行う英語の授業等での指導サポート
- 小・中学校において学習指導要領に基づく学習指導案作成についての情報提供や提案
- 授業において使用する教材研究と教材作成及び、教材の提供

2 期待される効果

- 児童生徒の学習意欲やコミュニケーション能力の向上につながります
 - ・専門的な立場で作成される教材の活用により、今まで以上に外国語活動・英語の授業に取り組もうとする。
 - ・ネイティブの英語に親しむことで、授業などで自然に、より積極的に英語を使おうとする意欲につながる。
- 児童生徒の言語や外国の文化に対する理解がより深まります
 - ・児童・生徒を生きた英語に触れさせることで、英語に対する興味や関心を高めることができる。
 - ・ALTと行事や給食、放課などの時間を過ごすことで、さまざまな国や言葉、外国や日本の文化・習慣等に目を向け、興味・関心を高めることができる。
- 教職員の外国語活動・英語の指導力向上につながります
 - ・担当教員とのチームティーチング等を通じて、教職員の英語のスキル向上につながる。
 - ・効果的な外国語教材及び学習プログラム、指導プログラムの提供・提案を通して、学級担任や英語科教員の力量向上につなげることができる。



3 現状

- 小学校
 - ・3年生・4年生の各学級において年間15回程度、5年生・6年生の各学級において、年間50回程度の活用としています。(10名配置)
- 中学校
 - ・全学年各学級において、年間15回程度の活用としています。(3名配置)

(拡充)	50款	05項	15目	教育指導費	総合計画：こども(子どもたちを社会で豊かに育むまち)	
	部活動支援事業				[平成30年度事業費] 4,000 千円	教育振興部学校教育課 研究係 TEL 71-2254

部活動指導の充実を図るとともに、教職員の業務負担軽減のために部活動指導員の配置を拡充します。

1 事業の概要

中学校における部活動指導体制の充実を図るために、中学校の部活動に部活動指導員を配置します。
部活動指導員には、専門的な知識・技能を有する地域の人材を活用し、生徒の調和のとれた「心技体」の向上を図ります。
また、あわせて部活動の顧問を担う教員の負担を軽減し、教員の「働き方改革」を推進します。
各中学校の配置希望をもとに配置を拡大し、運動部だけでなく文化部にも事業の拡充を図ります。

2 期待される効果

指導員の配置により、部活動指導体制の充実を一層図ることができます。

- ・専門的知識に基づく技術の向上
- ・生徒の能力に応じた適切な練習法の導入
- ・想定される事故、けがの未然防止

指導員の配置により、教職員の部活動指導に係る時間等、業務負担の軽減を図ることができます。

- ・本来、週休日である土・日の時間の確保
- ・経験のない競技の指導に対する心理的負担の軽減

・バッティングや守備のわからないところを細かく教えていただいています。
・これまでにない練習ができるようになり、練習の幅が広がったのでとても嬉しく思っています。
(H30 軟式野球部)

3 現状と見込み

	配置校数(種目)	配置人数
31	5校(軟式野球、ソフトボール、ソフトテニス、卓球、ハンドボール、剣道、吹奏楽)	15
30	2校(軟式野球、ソフトボール、ソフトテニス、卓球、ハンドボール)	6

・足の運び方やラケットの向きなどを見ていただけるので、意識しながら練習ができ、よかったです。
・試合中には的確な技術アドバイスがもらえます。練習中にはわからないところがあるとすぐに聞くことができるので、わかるようになって嬉しい。



【夏の大会で活躍する生徒たち】

(継続)	50款	10項	80目	学校建設費	分野: こども	教育振興部総務課 施設係 Tel 71-2253
	桜井小学校校舎増築事業				[平成30年度事業費] 212,922 千円	

適正な学校運営を図るため校舎を増築しました。

1 事業概要

桜井小学校において、学区内で実施されている区画整理事業等による人口増加に伴う児童数の増加に対応するため、普通教室を増築しました。

2 増築校舎概要

構 造	鉄筋コンクリート造3階建て
床面積	589.64㎡
校舎増築 附 帯	普通教室6室(2室×3階)増築 昇降口改修(下足箱の増設等) 給食配膳室の拡張 周辺整備など

3 事業実績(平成29年度～平成30年度)

年度	実 施 内 容	事 業 費
H29	設計委託	9,559千円
	確認申請等手数料	267千円
H30	校舎増築及び付帯工事	212,855千円
	確認完了検査手数料	67千円
	計	212,922千円



(継続)	50款	10項	05目	学校管理費	分野: こども	
	50款	15項	05目	学校管理費	[平成30年度事業費]	
	小中学校校舎トイレ改修事業				445,113 千円	教育振興部総務課 施設係 Tel 71-2253

良好な学校環境とするための校舎トイレの改修が終了しました。

1 事業概要

平成23年度から実施している小中学校の校舎トイレの大便器の洋式化と段差解消等のバリアフリー化を安城北部小学校及び桜井中学校など8校で改修工事を実施し、全校の改修が終了しました。

2 改修概要

- ・ 天井及び内壁の改修
- ・ バリアフリー化(床の段差解消、手すりの設置等)
- ・ 衛生器具の更新(大便器の洋式化)
- ・ トイレブースの更新
- ・ 給排水管、換気設備の更新
- ・ 照明器具の更新(LED化)



床・壁・ブースの改修



手すりの設置・自動洗浄

3 実施校・事業費

平成30年度実施校	事業費	
安城北部小学校(2/2期)	42,783,745 円	352,159,330 円
桜井小学校(1/1期)	14,555,547 円	
祥南小学校(2/2期)	40,640,400 円	
二本木小学校(1/1期)	89,770,225 円	
桜林小学校(2/2期)	41,040,000 円	
新田小学校(2/2期)	41,937,413 円	
今池小学校(2/2期)	81,432,000 円	
桜井中学校(2/2期)	49,896,000 円	92,953,320 円
篠目中学校(2/2期)	43,057,320 円	
計	445,112,650 円	



便器の洋式化・手すりの設置

(継続)	10款	05項	20目	企画費	分野: 行財政	企画部企画情報課 企画政策係 Tel 71-2204
	健幸都市推進事業(ケンサチグランプリ、ケンサチウェルネスフェスタ、ケンサチウォーキング)				[平成30年度事業費] 14,110 千円	

本市の地域課題を解決する事業の支援や市民の健康づくりの意識啓発及び行動変容のきっかけづくりを目的とした事業を展開し、「健幸都市」を実現します。

ケンサチグランプリ

3つの採択事業(アグリパーク安城、健幸ステーション、スマイルランニング)に対し、3年間補助金を交付します。各事業が将来補助金に頼ることなく自立自走できるよう伴走支援を行っています。

事業実績

- ・各事業の目標達成度や課題の違いに応じた支援を行いました。
- ・各事業の現状や成果、今後の展望を知り、考え、知恵を出し合う「公開仮想理事会」を1/15(火)に開催しました。

事業費

- ・補助金: 3,742千円
- ・委託料: 2,997千円



＜公開仮想理事会の様子＞

ケンサチウェルネスフェスタ

(株)スギ薬局と共同で、健康や幸せに役立つ様々な情報を発信し、市民の明るく前向きで快適な生活を支援するイベントを開催しました。

事業実績

- ・日時: 6/23(土)、24(日)
- ・場所: 安城市体育館・総合運動公園
- ・来場者数: 3,741人

事業費

委託料: 4,371千円



ケンサチウォーキングinデンパーク

市民の健康づくりのきっかけづくりとともに、本市の健幸の取組みを広くPRすることを目的として、CBCラジオの人気番組と連携したウォーキングイベントやプロフィギュアスケーターの村上佳菜子さんなどをゲストに迎えたトークショーを開催しました。

事業実績

- ・日時: 10/21(日)
- ・場所: 安城産業文化公園デンパーク
- ・来園者: 6,825人、ウォーキング参加者: 2,005人

事業費

委託料: 3,000千円



(継続)	10款 35款	5項 5項	20目 15目	企画費 観光費	分野:	行財政
	広域連携推進事業 観光協会支援事業				[平成30年度事業費] 695 千円	企画部企画情報課企画政策係 産業振興部商工課商業観光係 Tel 71-2204(企), 71-2235(商)

愛知県や近隣市と連携してイベント等を実施することで、交流人口の増加と広域連携を図りました。

○新美南吉生誕105周年を記念し実施したイベントを、半田市と共同して広報を実施することで、両市の交流を促進し、交流人口の拡大を図りました。

【事業実績】参加者数:515人 ※事業はアンフォーレにて実施。

広報あんじょう
平成30年7月15日号

半田×安城
新美南吉ゆかりの地
交流企画

南吉パスポート
南吉の出生の地である半田市と南吉が夢をかねた安城市を行き来してお得に楽しもう！
南吉の下宿先(新田町)や、半田市にある南吉の生家・半田市岩滑町でスタンプを押して、新美南吉記念館へ行く！入館料が無料！又は景品がもらえます。
◆期間 7月30日(月)まで
◆参加方法
①安城市にある南吉の下宿先又は「アンフォーレ」で半田行パスポートを入手
②安城市にある南吉の下宿先又は半田市にある「新美南吉の生家」でスタンプを押す
③パスポートを半田市にある新美南吉記念館に持参。高校生以上は入館料無料、中学生以下には景品を進呈※28日・30日は、入館料無料のため、高校生以上にも景品を進呈します。
※同館では「赤い鳥」創刊100年記念特別展「赤い鳥がくれたもの」新美南吉・夢と出会い」を開催中。



新美南吉童話
イメージキャラクター
ごん吉くん

半田市の新美南吉生誕祭
半田では、新美南吉記念館を会場に、新美南吉の生誕を祝います。半田市と安城市の生誕祭をはしりてみませんか？



※同館の開館時間は、午前9時30分～午後5時30分(28日のみ午後8時まで)・17日(火)・23日(月)は休館。
●問合せ アンフォーレ課
(☎76-6111)

●日時 7月26日(日)・30日(月)
※28日は午後8時までは延長オープン。期間中は入館料無料。
●内容 「南吉クイズ」をはじめ様々なイベントを実施。主な内容は左記の通り(詳細は同館HPに掲載。下記QRコードから確認できます)
28日
●特別展の解説(学芸員)
●サヤ佳のおはなし会(木の祭)他
(夜)「正八ちゃんの宵祭り」
●囃子の演奏(岩滑山車保存会・岩滑新田平井組・岩滑新田奥組)
●盆踊り(岩滑盆踊り保存会)
●射的・水風船・菓子等の出店
29日「あつまろつみなな」の南吉まつり
●南吉童話の読み聞かせや人形劇
30日「南吉さんの日」
●朗読
●特製パースデーケーキ披露
●献花
●山桃ジュースふるまい
●問合せ 新美南吉記念館
(☎76-6111) (26・4・8・8・8)

はんだ市報
平成30年7月15日号



「南吉パスポート」スタンプ

新美南吉ゆかりの地 交流企画

安城市 イチオシ情報!

新美南吉生誕祭inアンフォーレ

※半田市での新美南吉生誕祭については、市報7月1日号をご覧ください。

3日間を通じて親子で楽しめるイベントなど盛りだくさんです。土日はキャンドルナイトやグルメマーケットも。ぜひご家族・ご友人とお出かけください。

日時 7月28日(土)・29日(日) 10時～20時
7月30日(月) 10時～15時
場所 アンフォーレ(安城市御幸本町12番1号)
※アンフォーレとは、図書館やホール、商業施設などからなる複合施設です。

内容
◆7月28日(土)～30日(月)・・・◎南リアル謎解きゲーム～南吉先生が残した秘密の手紙～
◎南吉ワークショップ・販売コーナー

◆7月28日(土)・29日(日)・・・◎南吉キャンドルナイト
◎南吉グルメマーケット

◆7月29日(日)・・・◎南吉ファミリーステージ
◆7月30日(月)・・・◎南吉生誕祭ステージ

※詳しくは、アンフォーレのホームページをご覧ください。
問合せ 安城プロモーションズ
☎0566-76-1400(アンフォーレ総合案内)

半田市と安城市は、童話作家・新美南吉のゆかりの都市として、平成26年3月に協定を結んでいます。両市の連携・交流を促進するため、南吉の誕生日7月30日に合わせて開催する生誕祭を始め、安城市のイベントをご紹介します。

【問い合わせ】企画課 ☎84-0605



安城市のまちづくり
マスコットキャラクター
「南吉サルビー」

第65回 安城七夕まつり

「願いごと、日本一。」の安城七夕まつりでは、彩り豊かなくす玉と涼しげな吹流し、美しい電飾による華やかな竹飾りが通りを埋め尽くします。また、パレードやダンスなど多くのイベントがまつりを盛り上げます。

日時 8月3日(金)～5日(日)
場所 JR安城駅から名鉄南安城駅までの一帯
内容
◆6,500個の風船が空に願いを届ける「願いごとふうせん」
◆60,000枚もの短冊に願いをこめた「短冊ロード」
◆「安城・イチオシ」グルメめぐり

※詳しくは、安城七夕まつりのホームページをご覧ください。
問合せ 安城七夕まつり協賛会 ☎0566-76-5175



半田×安城
新美南吉ゆかりの地
交流企画
南吉パスポート

南吉のふるさと半田市と夢を叶えた安城市を巡ろう！
南吉の生家や安城市にある南吉の下宿先でスタンプを押したパスポートを持ってアンフォーレへ行くと景品がもらえます。
パスポート配布場所 新美南吉記念館、南吉の生家
パスポート配布期間 7月14日(土)～30日(月)
景品引換場所 アンフォーレ
景品引換日時 7月28日(土)～30日(月) 10時～20時(30日(月)は15時まで)
問 合 せ 新美南吉記念館 ☎26-4888



○西三河の9市1町で、地域間の連携による広域的な観光振興を目的として、西三河ぐるっとスタンプラリーを実施しました。

【事業実績】西三河広域観光推進協議会負担金 415千円、参加者数:1,691人

○愛知県と県内の自治体・観光事業者及びJRグループで連携し、「未来クリエイター愛知～創造を超える旅へ。」をテーマに実施した「愛知ディスティネーションキャンペーン」に参加しました。【事業実績】観光キャンペーン推進事業負担金 280千円

(新規)	10款	10項	10目	賦課徴収費	分野： 行財政	総務部納税課 納税係 0566-71-2217
	安城市税コールセンター業務委託				[平成30年度事業費] 18,422 千円	

市税の滞納に対し早期に納税勧奨し、税負担の公平性を確保します。

◆事業内容

安城市税コールセンターが納税勧奨を持続的に行うことにより、滞納市税を抑止し、収納率の向上を図り、「安定した税収入」と納税者間の「税負担の公平性」を確保することを目的とします。納税をうっかり忘れていた方に対し、オペレーターが電話催告や文書催告、ショートメールで早期に納税勧奨を行いました。

【 安城市税コールセンター 】

- 1 開設日 平成30年6月1日(金)
- 2 委託業者 株式会社アイ・シー・アール
- 3 業務時間 平日 8:30~17:15
夜間 17:15~20:00 (月2回)
休日 8:30~17:15 (月2回)
- 4 委託料 18,422千円(平成30年度)
- 5 業務内容 納税勧奨業務
市税に関する問合せへの受電対応
納税履行確認
- 6 対象税目 市民税、固定資産税、軽自動車税
国民健康保険税
(いずれも現年課税分のみ)

7 業務実績(平成30年度)

収納金額 **146,817千円**
電話催告件数 **10,408件**
文書催告件数 5,073件



安城市税コールセンター業務実績

